

あけまして

おめでとうございます



代表取締役社長  
中富一郎

皆様におかれましては、良いお年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

当社は、「選択と集中」として 2018 年を駆け抜けてまいりました。当社の根幹技術となるミセル化ナノ粒子の開発については、NC-6004 と NC-6300 に集中し、上市に向けた戦略を意識して検討を重ねております。例えば、世界における臨床開発状況や競合性を考慮して、ニッチな適応症を選定し、併用薬をジェムシタビンの化学療法抗がん剤から免疫チェックポイント阻害剤「商品名キイトルーダ」等の抗体医薬品を選択することによって、早期の承認取得を目指して企業価値の向上を図りました。

また、技術進化を目指した研究も継続しており、ターゲティング性能の向上と共に、新たな応用分野として、皮膚科領域での医薬品・化粧品の開発を進める考えを打ち出しました。

さらに、がん領域とは別の分野においても提携を進めており、企業価値向上に向けた取り組みを行ってまいりました。特に耳鼻科領域における医薬品の共同開発など経営基盤の強化を推進しました。

昨年は、株価低迷に伴い大変厳しい環境が続き、ご心配をおかけいたしました。今年も継続して積極的に企業価値の向上を図るべく施策してまいりますので、ステークホルダーの皆様には、引き続きのご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

末筆となりますが、本年が皆様にとってより良い年となりますことを祈念いたします。

2019 年 1 月 1 日